

JAあわ

2025

6

No.351



人とつながり、土とつながり、房総の未来へつなぐ

それが私たち「担い手農家」の使命

子供たちが憧れる農業の未来を創る

繋げよう
安房の未来へ

スマイルファーマー

館山市亀ヶ原の 森 雄一 さん 森 あゆみ さん

この苗に思いをのせて 日々の暮らしにおいしいを

命を繋げる礎がこの農業

館山市亀ヶ原 スマイルファーマー 森 雄一さん

品目（水稲／インゲン／食用ナバナ）

現在就農して7年目、主食米を中心にハウスで春と秋に出荷するインゲンの他、食用ナバナも栽培しています。

昔から父がインゲン、主食用米を栽培しており、農作業を手伝うなど農業は小さな頃から身近にあり、食に関して無くてはならない大切な仕事だという思いを持ちながら高校卒業後、自然と農業の道を歩み始めました。その思いが確信に変わったのは2020年からのコロナ禍になってからです。

普段それ程気にしていなかった輸入の食料品や生活用品が入荷しなくなり、スーパーに並ばないなど当たり前と感じていた事が大きく変化しました。世界を見れば、いつでもご飯や好きなものが溢れている日本は恵まれています。コロナ禍や昨今のウクライナ情勢で気づいたのはそれが当たり前ではないということです。不安定なこの時代だからこそ輸入ばかりに頼らず自分たちの食べる野菜、食料は自分たちで生産し消費する、農家一人一人「国消国産」の意識を持つことが大切だとより強く感じました。食の礎である農業は最高にかっこいい仕事だと誇りを感じています。

就農してすぐ勉強目的でJA安房主催の若手水稻農家向けの勉強会「良稲の学び舎安房」に参加し、同じ世代の仲間たちとつながりを持つことができ、栽培の知識以外にも悩みや他愛もない話など色々な意味で良い輪がひろがっています。これからはその仲間たちと生まれ育ったこの安房地域の農業を微力ですが盛り上げていきたいです。

また、広報誌を拝見してJA安房の出前授業のことを知りました。読んで感じたことはこの安房も僕のような農家ばかりではないという事です。これからは農業を知らない地域の人たちや未来を担う子供たちのためJAと連携して地域の農を伝え繋げていきます。今の子供たちが大きくなった時も変わらず同じ安房農（あわの）景色を見てほしいと強く願います。



WISH

農業に希望を
地域に明るい未来を



smile farmer♪



お米や野菜をただ食べるのではなくそこには地域の農業がある
食べながら自然とその情景が浮かぶように農業を盛り上げ地域やそこにいる子供たちへ伝えるのも農家として大切な役割だと思います



4/10 JA安房管内田植えシーズン突入



安房管内各地で田植え作業が本格化

4月になり県内有数の早場米地帯でもあるJA安房管内では田植えシーズンに入りました。

4月10日、JA安房館野支店管内でコシヒカリ、ふさおとめ、粒すけ等主食米を中心に栽培している神作久男さんの田植え作業にお邪魔しました。

春の暖かな日差しで絶好の田植え日和の中、早朝より作業を開始、3月上旬に種をまき15cm程度に育った早生品種ふさおとめの苗を田植え機に積み込み次々と植え付けます。神作さんは春になりまた田植の季節になりました。今年も台風の心配はありますが、天候に恵まれ美味しいお米がたくさん実るようお願い、たくさんの方にこの安房地域のお米を食べていただきたいです」と笑顔で話しました。



4/16 初夏の味覚「房州びわ」初出荷

初夏の果物、温室で栽培された「房州びわ」が4月16日、南房総市のJA安房富浦支店八束倉庫から初出荷されました。

JA職員により一箱ずつ傷や傷みがないか細かく検品を行い、化粧6枚入り（1箱あたり約1kg/粒12〜15個入り）を5箱、1箱に16パック入り（1パックあたり約300g/粒6個入り）1箱、品種は「ふくはら」でM〜3Lまでの規格が大田市場へ出荷されました。

昨春秋ごろの高温の影響によりやや生育は遅れましたが、品質は良好。

同市で栽培しているJA安房温室びわ組合の岡本正さんは「今年も美味しいびわが実りました。南房総市の初夏の味覚、多くの人に味わっていただきたいです」と笑顔で話しました。



初出荷されたびわを慎重に検査するJA安房担当者

4月下旬～ そらまめ出荷最盛期迎える

JA安房管内の南房総市白浜地区で4月、露地栽培のそらまめの出荷が始まりました。同地区は「早生一寸そらまめ」の一大産地でこの季節のごちそうを楽しみしているお客様も多く人気の農産物です。

今年は天候に恵まれ生育は順調。4月の気温の上昇に伴い出荷量は増え、最盛期は日量90ケース（1ケース/4kg）となり、ゴールデンウィーク明けまで出荷が続きます。

JA安房白浜支店担当者は「太陽の恵みを受け今年もおいしいそらまめの出荷時期到来です。全国のみなさんにこの安房地域のそらまめを味わってもらいたいです」と笑顔で話しました。

JA安房管内のそらまめ出荷は5月上旬が最盛期となりました。



出荷されたそらまめとJA安房担当者



牡牛座

(4・20～5・20)

【全体運】頼み事を引き受けてもらいやすい良好運。感謝の気持ちはしっかり伝え、あなた自身もできるだけ人のお手伝いを
【健康運】前半は無理をしないように。後半は大きく上昇
【幸運の食べ物】アシタバ



牡羊座

(3・21～4・19)

【全体運】早めの行動が吉と出ます。状況が変わりやすいので優先順位を常に意識して。交渉は丁寧に進めましょう
【健康運】好調ですが後半は下り坂。休憩を忘れずに
【幸運の食べ物】インゲン

6月の運勢

モナ・カサンドラ



4/29



イオンタウン館山「そだてタウン」へ
JA安房初出展
ドローンの操作を通じて子供たちに
未来の農業を伝える／バケツ稲配布



ドローン操作を楽しむ子供たち



大盛況のJA安房ブース前

JA安房は4月29日イオンタウン館山で開催されたイベント「そだてタウン」に初出展しました。

「こども達の夢を広げる町」をテーマとし各団体が将来の夢につながるようなブースを展開するこのイベントは今年で3回目の開催となります。

JA安房のPR・販売ブースでは、日本の主食である米や農業に対する理解を深めてもらうために訪れた子供たちへバケツ稲の配布を行いました。バケツでお米ができることに子供たちは興味津々で話を聞き、あつという間に用意していたバケツ稲セットが無くなりました。また、JAと地域との仲間づくりを目的としたアンパンマングッズの配布など地域にJAや農業をより身近に感じてもらうためのPRをし、多くの家族連れのお客様で賑わいました。

パトカーや消防車、自衛隊が並ぶ夢のブースでは、DPS社（ドローンプロフェッショナルサービス社）協力のもとドローン操作体験コーナーを設置、イベント開始から終了時まで行列が絶えないほど子供たちの人気を集め、体験した子供たちは「このドローンで農薬を散布するなんて便利」「大きくなったら農家になってかっこよくドローンを操縦したい」など未来の農業の世界に希望を持ちながら笑顔で話しました。

JA安房は未来を担う子供たちへ地域と連携し農業を伝える活動を今後も企画、開催していきます。



美味しいお米できるかな♪



【全体運】運勢は次第に勢いを増し大きく上昇。大変でも諦めずに継続を。勝利の女神がほほ笑みます。魅力もアップ！
【健康運】食べた分はしっかり運動を。スタミナが付きます
【幸運の食べ物】エダマメ



【全体運】パワフルに過ごせます。ただ、やりっ放しになりやすいところには気を付けて。最後まで責任を持って動いて◎
【健康運】筋トレで体力増強を。下旬は休養に充てて
【幸運の食べ物】オクラ



いちごみつけた♪



白浜いちご狩りセンターで行われた出前授業

JA安房は4月22日、たんぼぼファーム協力のもと、白浜いちご狩りセンターで南房総市立白浜小学校全校生徒に対し出前授業を実施しました。

子供たちはハウス一面に広がる様々な品種のイチゴ狩りを体験、ハート型のイチゴや大きいイチゴを手に取り口いっぱいにはおぼり「甘くておいしい」とたくさん笑顔が見られました。イチゴ狩り体験後、JA安房広報担当者よりパネルを使った白浜地区の農産物の紹介をクイズやディスプレイーションを交えながら授業を実施、イチゴの他、「カレンデュラ（キンセンカ）」「そらめ」安房地域が生産量日本一を誇る食用ナバナやそこで現在活躍している担い手農家についてや、未来の農業「スマート農業」について一方的に話すのではなくその都度子供たちへ問いかけ考えてもらいながら地域の農業について伝えました。

積極的に意見や考えを話す子供たちを見て、農業



甘くておいしい♪



どっちのイチゴが大きいかな





4/22

白浜小学校1～6年生へ
出前授業開催
JA安房×
たんぽぽファーム



たんぽぽファーム様ご協力ありがとうございました。
美味しく・楽しく・学ぶ一期一会の体験をお届けするたんぽぽファーム詳細は下記QRコードから。



6月には鋸南小学校、千倉小学校にて出前授業開催予定です。JA安房では様々なかたちで安房地域の未来を担う子供たちへ食農教育を展開していきます。

への関心の高さが伺える授業となりました。
授業終了後にはバケツ稲セットを配布し「帰って早く作ってみたい」「収穫が楽しみ」「自分で育てたお米どんな味がするんだろう」と子供たちは笑顔で話しました。
この出前授業は子供達の農業に対するイメージを変える、また将来の夢や職業の一つになるようなきっかけづくりを目的として開催しています。



おいしい苺にニコリ



みんな積極的に自分の意見を発表してくれました



JAawa report 4



4/25

最初が肝心 植え付け直後の管理圃場で学ぶ ししとう栽培研修会



整枝について確認する研修生ら



J A安房・南房総農業支援センターは4月25日鋸南町圃場で今年度2回目となる「ししとう栽培研修会」を開催。今回は苗を植え付けした直後の管理について実演を交えながら研修を行い、苗の植え方、向きについてや余分な芽の処理方法などを指導しました。

参加者からは「自分と同じ栽培初心者者の仲間たちと座学や圃場で基礎から学べ出荷のイメージがとてもしやすいです。今後もしっかり学び早く自分の手で栽培、収穫、出荷に繋がりたいです」と笑顔で話しました。研修会終了後に受講生へ苗を配布しました。

この研修会は長期に収穫できる夏作物としてJ A安房が新たに農業を始める方へ野菜を育て出荷する喜びを感じてもらおうとかけとなるよう令和4年度から年数回に分け生育ステージ毎に細かく研修を行っています。

4/25

良品出荷へ 温室びわ査定会開催 J A安房温室びわ組合



現品を用いた査定会

J A安房温室びわ組合は4月25日、富浦支店で「令和7年産J A安房温室びわ組合出荷査定会」を開催、生産者をはじめ、指導関係機関担当者、市場、全農ちば、J A担当者ら32人が出席しました。

全農ちば担当者から情勢について、J A担当者からは今後の出荷方法や基準について説明、その後市場関係者による現品査定が行われ、品質向上に向けた意見

交換が活発に行われました。

同組合の穂積組合長は「一大産地として産地情報を今後も市場と共有し有利販売につなげたい。全国のみなさんへこの初夏の味覚を味わっていただきたい」と話し規格の遵守による高品質出荷も呼びかけました。

出荷はこれから本格化し、5月連休明け頃をピークに5月いっぱいまで続きます。



細かく等級ごとに確認する参加者ら



山羊座
(12・22～1・19)

【全体運】もたつきがちだった状態が動き始めます。運勢は活発化。何度でもトライしていきましょう。諦めなければ成就へ
【健康運】スキンケアの方法をひと工夫。しっとり肌近づきます
【幸運の食べ物】トマト



射手座
(11・23～12・21)

【全体運】強く押した後はスローダウン。ゆっくり動くよう心がけましょう。相手の話をよく聞くことも大切。一步譲って
【健康運】前半はスポーツを楽しんで。後半は散歩が◎
【幸運の食べ物】ゼンマイ



佐久間ダム公園でのお花見、満開の桜のもと楽しく交流が図れました♪

きらめき 安房女性部

3/28

平群加工場でゴキブリ団子づくり
会員相互の交流を図る

4/7

佐久間ダム公園でお花見



JA 安房女性部富山支部（小澤かほる支部長）は3月28日、平群加工場で部員14名が参加し、毎年恒例となるゴキブリ団子づくりを行いました。

ジメジメしたシーズンに気になるのがゴキブリ、今回はゴキブリが好むふかしたジャガイモとタマネギ、砂糖を加え手でよく練りこみました。参加した部員から「タマネギが目にも染みる」などと会話しながら和気あいの雰囲気の中作業に取り組みました。

小澤かほる支部長は、「みんなと楽しく親睦を深めながら活動出来たのでとても嬉しい」と笑顔で話しました。

また4月7日には佐久間ダムで花見を開催、満開の桜を見ながら写真を撮ったりと会員同士相互の交流を図りました。同支部では昨年度より新たに1名の部員も加入し、仲間づくりの輪が広がっています。



和気あいの雰囲気の中行われたゴキブリ団子づくり

JA女性部の活動に参加しませんか？

「郷土の味を次の世代に残したい」、「地域の特色を活かした加工品を作りたい」、「料理や野菜づくりを教わりたい」、「健康づくりのための活動をしたい」など、誰だって叶えたい夢や希望があるはず・・・
そんな、皆さんの思いを形にするための仲間づくりをしませんか？

JA 安房女性部では女性部員を募集しております。年齢等は問いません。どなたでも参加できます。

お気軽に
お問い合わせ
ください♪

JA 安房女性部事務局
担い手指導課
TEL0470-24-9355



金融移動店舗車運行開始のお知らせ



令和7年7月3日(木)より運行開始いたします!!

JA 安房では、令和7年7月3日より旧店舗跡地で金融窓口機能を備えた『金融移動店舗車』の運行を開始いたします。
組合員、各地域にお住まいの皆様どうぞご利用ください。



金融移動店舗車とは？



金融移動店舗車は、バンタイプの貨物車に接客カウンターを設置し、信用端末機を搭載した「金融窓口車両」です。

店舗の窓口と同様に
対面カウンターで
職員が組合員利用者に
サービスを提供し、
ご相談に応じます。



お取り扱い業務

- ・当座性貯金の入金・出金
(一人当たり一日 50 万円)
- ・定期性貯金(定期積金を含む)の受入
(新規口座開設は不可)
- ・定期性貯金(定期積金を含む)の解約
(本人口座へ入金のみ)
- ・通帳記帳・繰越
- ・事故届受付
(通帳・証書・カード・印鑑に限る)

※上記の「お取り扱い業務」以外はご利用できませんので、ご了承下さい。

7 月		営 業 場 所	
		午前 (10:30 ~ 11:30)	午後 (13:30 ~ 14:30)
3	木	旧小湊支店	江見支店
15	火	白浜支店	豊房支店
16	水	鋸南支店	館野支店
18	金	旧小湊支店	江見支店
22	火	白浜支店	豊房支店
30	水	鋸南支店	館野支店

お問い合わせ

※詳細につきましては近隣の店舗窓口にお問い合わせください。

本店(信用部) 0470 (24) 9112
 北条支店 0470 (22) 8249
 神戸支店 0470 (28) 0559
 豊房支店 0470 (22) 2195
 館野支店 0470 (22) 3182
 富山支店 0470 (57) 2621
 三芳支店 0470 (36) 2211
 富浦支店 0470 (33) 3311

鋸南支店 0470 (55) 1551
 丸山支店 0470 (46) 4111
 白浜支店 0470 (38) 3915
 千倉支店 0470 (44) 1131
 和田支店 0470 (47) 3811
 江見支店 0470 (96) 1122
 長狭支店 0470 (97) 1147
 鴨川支店 0470 (92) 3531

令和7年勤続賞の表彰が行われました。

4/28

勤続賞表彰式

年数	氏 名	勤務部署
40年	渡邊 貴広	富山支店
40年	根本 好美	長狭支店
30年	鈴木 千恵	本店監査部
30年	平野 光俊	富浦支店
30年	永井 和年	鋸南支店
30年	水野 好幸	本店営農販売部畜産課
30年	戸倉朱由美	富浦支店



彩り recipe

夏の味覚「とうもろこし」を使った

とうもろこしのり塩バター



甘いとうもろこしにバターとのりの相性が最高♪おかずにもお酒のおつまみにも



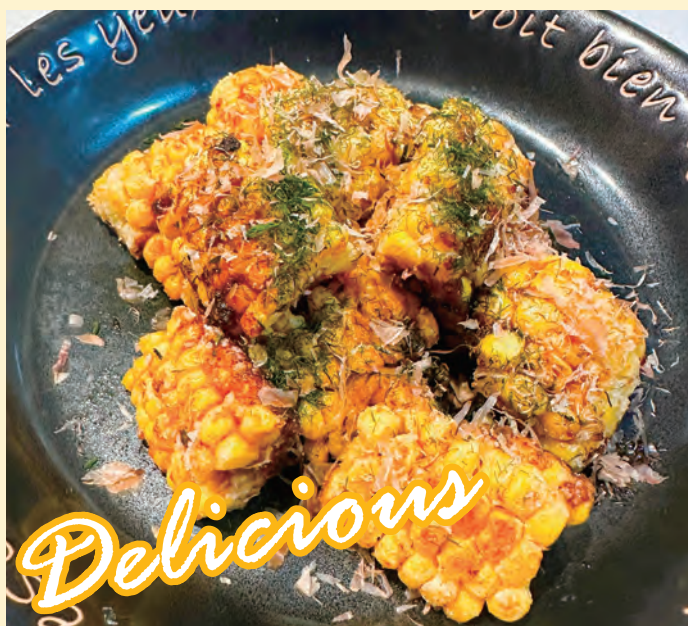
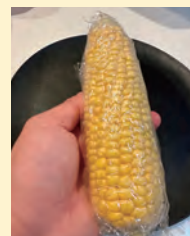
材料（1人前）

とうもろこし1本
 片栗粉 大さじ2~3杯
 サラダ油 大さじ2杯
 青のり 適量
 かつお節 適量
 ・しょうゆ ... 大さじ1と1/2
 ・砂糖 大さじ1
 ・バター 20g



作り方

1. とうもろこしの葉をむきラップで全体をくるみレンジで温める（500wで5分）
2. 加熱したとうもろこしを一口大に切り、袋に入れ片栗粉をまぶす
3. フライパンにサラダ油を入れ温まったらとうもろこしを粒の方を下にして揚げ焼きにする
4. ひっくりかえして適度な焼き目がついたらバター、醤油、砂糖をいれとうもろこしにからめる
5. 青のり、かつお節をお好みの量をかけお皿に盛り付けたら完成です



広報担当から一言

夏の味覚の代表格とうもろこし♪焼きとうもろこしはみんな大好きなレシピですが今回のように風味を変え、揚げ焼きにするとまた違う表情を見せてくれます。
 JAグリーンでも、甘みがとても強いとうもろこし「味来」が店頭に並び始めました♪ぜひこの機会にご賞味ください。



盆用品のご案内

お盆も間近になりました。JAでは今年も盆用品をたくさん取り揃えております。
ぜひ、お早めにお申し込みくださる様お願い申し上げます。

今年度の展示会は下記の日程で開催します

- ① 会場：虹のホール鴨川
鴨川市坂東 297-2
日時：5月30日（金）～5月31日（土）
10時～15時まで
- ② 会場：虹のホール丸山（会食室）
南房総市白子 987-1
日時：6月7日（土）～7月31日（木）
10時～16時まで



詳しくはJA葬祭へ ☎0120-015-983 又は ☎0470-46-3510

らっきょう酢でさっぱり♪ 暑い夏を乗り切ろう



肉団子と野菜の甘酢あんかけ



国産のお米を主原料とした穀物酢をベースに美味しく仕上げた調味酢です。面倒な塩漬は不要！生らっきょうを洗って本品に漬けるだけで風味豊かならっきょう漬けが簡単に出来ます。

また、甘酢としてなど様々なお料理にお使いいただけます♪

1.8ℓ 1,070円(税込)

最寄りの支店に置いてありますのでぜひお買い求めください♪

第33回 JA 安房農業機械大展示会 開催のご案内

JAグリーン館山店でも同日イベントを開催します。
夏の味覚、旬のとうもろこしをはじめ旬の農産物を
とりそろえています♪

営農相談コーナーも設置!!

皆様のご来店をお待ちしております。

日時 **6/27(金)・6/28(土)**

AM9:30～PM3:00 AM9:30～PM2:30

会場 **JA グリーン館山店**

農機展示会セール●協賛/JA 全農ちば



JA グリーン館山店・鴨川店臨時休業のお知らせ

6月30日(月) 決算棚卸のためお休みします

JAグリーン

移動販売6月の予定表

	日	曜	時間	場所	
第1週	3	火	10:00	布良漁港前	10:50 白浜支店
	4	水	10:00	北条支店	11:00 鋸南支店
	5	木	11:00	旧小湊支店	
	6	金	10:00	豊岡青年館	10:40 岡崎新聞店前駐車場
第2週	10	火	11:00	パークウェルステイト鴨川	
	12	木	10:00	西川名公民館	
	13	金	9:30	本店	10:00 千倉支店 10:30 丸山支店
第3週	17	火	10:00	布良漁港前	10:50 白浜支店
	18	水	10:00	北条支店	11:00 鋸南支店
	19	木	11:00	旧小湊支店	
	20	金	10:00	豊岡青年館	10:40 岡崎新聞店前駐車場
第4週	24	火	11:00	パークウェルステイト鴨川	
	26	木	10:00	西川名公民館	
	27	金	9:30	本店	10:00 千倉支店 10:30 丸山支店
第5週	30	月	JA グリーン決算棚卸のため休日		

※その他順次運行予定です。

※時間は目安となります。状況により前後する場合がございますので予めご了承願います。

※諸事情により日程の変更等がある場合は JA 各支店に掲示致します。

※布良漁港前・岡崎新聞店前駐車場は、雨天・強風の場合は中止となる場合がございます。

※JAグリーンでは農産物等の出荷者を随時募集しています。(産直友の会)

館山店

〒294-0043 千葉県館山市安布里 448-1
TEL.0470-30-9211 営業時間 9:00～17:00

鳥獣対策コーナー設置店舗

鴨川店

〒296-0033 千葉県鴨川市八色 557-1
TEL.04-7093-3406 営業時間 9:00～17:00

6月の切花出荷日

※●印の日は出荷できません

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

- は、出荷がありませんので、注意して下さい。
- ・この表は「花卉卸売市場の臨時休・開市日」を元に作成しております。
- ・基本的な出荷は火曜日、木曜日、日曜日となります。
- ・2日前出荷(D2)など特殊な出荷につきましてはこの限りではありません。

6月の野菜出荷日

※●印の日は出荷できません

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

※上記カレンダーとは、一部異なる場合がございます。ご不明の点は、各事務局までお問い合わせください。

令和7年産米 出荷契約金について

米価の上昇、生産資材・農業機械等の価格高騰などにより増額致します。
又、支払日についても下記のとおりとなりますのでお知らせ致します。

出荷契約金 1俵3000円→ **1俵5000円**

支払日 例年6月末→ **本年度 7月1日**

1俵でも多くの出荷をお願いいたします。

※出荷数量が、出荷契約数量に満たない場合は契約不履行となりますのでご注意ください。

また、予備予約の時に出荷契約金を希望されていなかった場合でも、本契約締結までは変更が可能ですので、支店窓口までご相談ください。

お問い合わせ先 営農販売部営農販売課 0470 (24) 9114

Summer 農業元気塾 農業でも心も体も元気に

場 所：館山市山本園場

日 時：6月7日(土) 午前9時30分～午前11:00

講 師：元暖地園芸研究所所長 赤山 喜一郎氏

内 容：柑橘類の摘果 ～より良い果実を収穫するコツ～

※ JA 安房各支店に6/2(月)まで申し込み下さい。

JA 安房営農販売部 担い手指導課 0470-24-9355

職員(4月1日付)
代理・所長以上() 内は旧任
4月定期異動時に掲載が漏れていましたので今月号にて掲載させていただきます。
江見支店長
山本 彰
(江見支店長代理)

「病害虫防除研修会」開催のご案内

日 時 令和7年6月13日(金) 午後1時30分から
場 所 南房総市役所 別館1 第4会議室
内 容 病害虫防除の勘所 ～農薬の上手な使い方～
定 員 20名
申込先 南房総農業支援センター TEL 0470-28-4595
FAX 0470-20-4592 JA安房各支店
申込締切日 6月6日(金)



安心の"JA葬祭"

- 病院からでも、ご自宅からでも24時間ご対応いたします。
- JA虹のホールにて故人様をお預かりすることも可能です。
- ご自宅・寺院での葬儀もお手伝いします。

JA 葬祭の詳細内容は右のQRコードをお読みいただくか、ホームページをご覧ください。



<https://jalife.co.jp>

ご葬儀・ご法事・事前相談は…

JA葬祭

0120-015-983

年中無休・24時間受付

お詫びと訂正
広報誌5月号11P内容に誤りがありましたので下記の通り訂正致します。
11P上トピックス
JAグリーン産直友の会
会長(誤)山口 康雄さん
(正)山口 安雄さん
この度の掲載誤りについて、訂正しお詫び申し上げます。

◎業務報告
○令和7年度第4回定例理事会
とき 令和7年4月28日
ところ 本店 大会議室
主な議案／ディスプレイジャー誌2025について／機構変更に関連する規程等の一部変更について／臨時職員就業規則の一部変更について／令和6年産うるち米 最終精算金支払いについて

理事会報告

みんなの広場

頭の体操 クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Dの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

出題・ニコリ

タテのカギ

- ①漢字では紫陽花と書く花
- ④肌にできないように日焼け止めを塗りました
- ⑥剣道の試合のとき頭につけます
- ⑦植物を分厚い本にはさんで作ることも
- ⑨1年を基準としたときの3カ月
- ⑪inと表記する長さの単位
- ⑫神棚に供える植物
- ⑭サイン、――、タンジェント
- ⑯海の宝石とも呼ばれる生き物
- ⑰――に交われば赤くなる
- ⑲6月10日は――の記念日です
- ⑳じょうろやホースでおこないます

ヨコのカギ

- ①6～7月はしとしとと降る日が多い
- ②あの部長は――掌握術に優れている
- ③化学式ではH⁺やOH⁻などと表します
- ④「桃太郎」でおじいさんが刈りにいったもの
- ⑤旧暦6月の異称
- ⑧赤、青、黄、鮮やかな――の花々が咲いている
- ⑩渋谷駅前の待ち合わせ場所として有名な忠犬――像
- ⑪長女から見た次女や三女
- ⑬父の日に――をこめてプレゼントを送った
- ⑮生の魚貝などを薄く切った料理
- ⑰木の根と枝のあいだ
- ⑲オニ、テッポウなどの種類がある花



■ 350 号
クロスワード
パズル正解
シバザクラ

まちがいさがし



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。
出題・イラスト：酒井栄子



答え

- 2…こいのぼりがいない
- 4…湯気が多い
- 5…あんこが付いている
- 9…かしわ餅が少ない
- 11…しっぽが見える

■ 350 号
まちがいさがし正解
2 4 5 9 11

クロスワードパズル・まちがいさがし 応募要項

はがきに必要事項を明記してお送り下さい。クロスワードパズル・まちがいさがしの両方を正解された方の中から、抽選で10人の方に500円分の図書カードをプレゼントいたします。
送り先 〒294-0005 館山市安東72 JA安房広報担当宛
締め切り 令和7年6月10日(火) 消印有効

広報のつぶやき

5月、暖かくなり家の前の田んぼでは水が張られカエルの大合唱が聞こえてきます。梅雨に入る前のこの新緑の季節、短い期間ですがこの時期が1年の中で一番好きです。天気の良い日はできるだけ外に出て子供たちと運動してリフレッシュするよう心がけています。今回広報誌をきっかけに鋸南中学校様より出前授業の依頼を受けました。また広報誌を配布している際、「楽しみにしてるよ」と直接声を掛けていただくことも増えました。少しずつ地域の農業や担い手農家の方々だったりJAについて広報誌を通して知ってくれたりとも言葉では表せない嬉しさがこみ上げてきます。自分は人前で喋ることが苦手でしたが、取材を通し素敵な担い手農家の方と多く知り合え、その人達の存在が挑戦する気持ちを与えてくれ、自分の背中を押してくれました。この地域の農業を絶やしてはいけない、そんな思いで今子供たちへ不器用ながら農業も大切な職業の一つなんだということを伝えていきます。きっかけがあれば興味は関心になり、それが夢につながります。これからの授業を通してそのきっかけになれるよう、また、もっとJAや農業が身近に寄り添えるようこれからも様々な広報活動に取り組んでいきます。



クイズ当選者(敬称略)

中澤 順子(館山市)
高間 好章(館山市)
前田 正吾(南房総市)
石井 幸仁(南房総市)
平田 裕美(南房総市)
福原 由美子(南房総市)
安西 正純(南房総市)
大久保 溶子(鴨川市)
村田 操(鴨川市)
大場 拓也(鴨川市)



JA 安房 HP

HPはこちらにアクセス

<https://www.ja-awa.or.jp>

JA安房広報誌；JAあわ；第 351 号
発行日：令和7年5月17日
発行：安房農業協同組合
〒294-0005 千葉県館山市安東 72
☎ 0470 (24) 9111

農家でなくても不安定なこの時代だからこそ今一度意識してほしい
「食」について
安心、安全でおいしい笑顔はみんなのそばにいる農家一人一人の思い
で作られています。
食べる時、すこしでも地域の農業がそばにある事を感じてください
その気持ちや意識が私たち農家の力となります。

森 雄一

 JA安房



JAグループ

耕ぞう、大地と地域の未来。